

1 日 時 令和6年6月25日(火)

2 出席者 委員10名、職員5名(校長・教頭・教務主任・生徒指導主事・防災主任)
地域学校協働活動本部推進員2名、町教委3名 … 計20名

3 内 容

(1) あいさつ【校長】

- ・ 学校経営は、地域の方々の協力によって成り立っている。
- ・ 6月から「算数科授業支援(3年生)」がスタートした。

(2) 委嘱状交付(新規2名)【町教委】

(3) 説明「学校運営協議会の目的と役割」【校長】

- ・ 学校運営への参画 ⇒ 「地域とともにある学校づくり」+「学校を核とした地域づくり」
- ・ 学校と地域の連携・協働

(4) 説明・承認「令和6年度門川小学校経営方針」【校長】

- ① 生徒指導の充実
- ② 学習習慣の定着
- ③ 基礎学力の定着
- ④ 読書活動の推進
- ⑤ 学校・家庭・地域との連携による教育の推進



(5) 説明「令和5年度学校評価報告書」【教頭】

- ① 基本的な生活習慣の定着、いじめや不登校を生まない ⇒ 児童観察や教育相談の技術向上
- ② 基本的な学習習慣の定着、各種調査結果の分析 ⇒ 学ぶ楽しさを実感させる、苦手領域を強化
- ③ メディアコントロール、生活安全・交通安全・災害安全 ⇒ 危険予知能力や安全確保の素養育成
- ④ 参観日・懇談会の意見交換や PTA 活動の充実 ⇒ 保護者同士、保護者と教職員との連携・協働

(6) 協議(熟議)「今年度の地域学校協働活動について」

- ① R5～7までの年次計画の確認【教頭】
- ② 班別協議・熟議

<テーマ>

令和6年度の項目「目指す地域の姿(目標)」に対して、自分及び自分の所属する班は、学校運営協議会委員として何ができるか?

<協議方法> ワークショップ型

- ① 付箋記入
- ② 発表及び意見の分類・集約

※ 時間があれば…比較的準備等が容易で、
効果が期待できそうなものをピックアップ



A 防災教育(危険回避能力の育成)班

目指す地域の力	令和5年度の実施状況
地域住民が、門川小学校校区内のどこにいても、災害にあったときにどこに避難するか判断できる。	<p>○ 5月26日(日)の門川町一斉避難訓練では、19名の地域の方+1年生児童1名が、門川小学校の北校舎屋上に避難した。</p> <p>○ 昨年度12月7日(木)に行われた下校時避難では、保護者が各避難場所へ数名が避難、企業等へも参加依頼を求めたが、児童と一緒に避難した企業はなかった。</p>
ギャップ	
<p>① 周知方法の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童によるポスター制作 ⇒ 回覧板に挟み、手渡しで回す ⇒ 各地区の掲示板に貼る ・ 数日前から防災行政無線で呼びかける <p>② 参加者を増やす(意図的に集める)工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 訓練+αのセット ・ 参加賞の準備(防災食やグッズ等) <p>③ 企業・事業所等を増やす工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事前調査(何ができるか)の実施と役割(見守る・誘導する・帯同する…)の依頼 ・ 参加企業等がPRできる機会の設定 ・ 児童の社会科見学先への協力依頼 	



B あいさつ(コミュニケーション力の育成)班

目指す地域の力	令和5年度の実施状況
あいさつを通して地域の方が児童の顔を知る。	<p>○ 来校したお客様へ、自分からあいさつや会釈ができる児童が多いとは言えない。</p> <p>○ 登下校時に地域の方とすれ違ったり公園等で出会ったりした際に、お互いにあいさつを交わしている場面が多いとは言えない。</p> <p>○ 下校時に我が子を迎えるために児童玄関に来た保護者同士も、お互いにあいさつを交わしているようには見えない。</p>
ギャップ	
<p>① 現状</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ あいさつや会釈ができない大人(親)もいる。 ・ あいさつは無理に言わせるものでもない。 ⇒ あいさつ + 一言 が大切 <p>② R5の取組を広げる工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「思い出のエピソード」の継続 ・ 「親子で回覧板回し」の地区拡大 ⇒ 区長会用のちらし作成 + 説明 	



③ 全体協議(班別協議の報告)

(7) 教育委員会より【黒木補佐】

(8) 今後の予定【教頭】

(9) お礼・閉会【校長】

- ・ 取組を推進するためには、区長さん、民生委員児童委員さんがキーパーソン…積極的に協力依頼
- ・ 噂話よりも直接学校へ(常時参観可能) + 守秘義務